

* K L S セミナー *

女性の依存症者の回復

～一人ひとりを大切にする支援とは～

前半

(18:50 頃～)

講演

「分有される傷と体験

～ソーシャルワーク的アプローチ～」

講師:大嶋 栄子 氏

後半

(19:50 頃～)

対談

大嶋 栄子 氏 × 佐古 恵利子 氏

日時

2017 年 10 月 13 日 (金)

18:45～20:45【開場 18:30～】

会場

キャンパスプラザ京都

4 階 第 4 講義室

【Address : 京都市下京区西洞院通塩小路下る】

大嶋 栄子 氏 プロフィール

特定非営利活動法人リカバリー代表/精神保健福祉士/博士(社会福祉学)

精神科ソーシャルワーカーとして勤務後、2002 年に様々な被害体験を有する女性を支援する「それいゆ」を立ち上げる。2004 年に NPO として認証され、暮らしの場、就労の場、相談の場を運営する。実践と研究を双方向で結びつけたいと奮闘中。大学での非常勤を辞め、2015 年からフィールドを女子刑務所に拡大した。著書に『その後の不自由一嵐のあとを生きる人たち』(医学書院、共著)他。

佐古 恵利子 氏 プロフィール

特定非営利活動法人いちごの会理事/臨床心理士/精神保健福祉士

大阪市大で障害者の自立生活運動に関わっていく中で精神病院に就職しその実情に触れる。1981 年アルコール依存症専門「小杉クリニック」の開設に伴い転職して 18 年間ソーシャルワーカーとして勤務。多くのアルコール問題をもつ人々への長期的な回復過程に関わる。その経験をふまえ、1999 年アルコール作業所「いちご」を開所。現在は「リカバリハウスいちご」として生活及び就労支援、相談支援に携わっている。2016 年 NPO いちごの会著作『新しい今日を生きる人びと』発刊。